

## 熊本地震 被災地の支援報告

5月7日(土)、太宰府市NPO・ボランティア支援センターのホームページにて熊本地震へのボランティア支援を求めたところ9名の参加希望があり、私を含め10名で早朝6時過ぎに社協を出発し、熊本県の西原村のボランティアセンターに8時30分頃到着しました。



現地の惨状を確認し、地震と水害では被災状況はまったく違い、災害の種類によって被災状況が異なることを痛感しました。私は今まで、東北地震(主に津波の被害)、九州北部豪雨、山口豪雨など、水害の現場で活動してきました。しかし今回は、1階がつぶれ、2階が覆いかぶさって、家の原形がわからないまでに倒壊した家や、傾いた家、様々な被災状況を見て、自然の力・すごさを目の当たりにし、地震の恐ろしさを痛感しました。

3週間も経つのに、当日の被災状況のまま残されている現状の中で生活する人々の苦悩を考えると、胸が痛みます。しかし、この現状は他人事ではありません。私の住む町、太宰府も警固断層が通り、30年の間に地震が起こる確率は0.3~6%と、熊本と同じ確率です。このような地震が太宰府で起これば…と考えると、もっと活動を広め、地震に対する備えと、地震が起きた時のシミュレーションをしっかりと行い、

対応を模索し、市民個々の災害に対する知識を高める事が重要だと思います。

防宰ボランティアネットワーク 原田 保幸



# 熊本地震のボランティア活動を体験して

熊本には知り合いが多く、何度も旅行に訪れていたことで馴染みのある県だったことが、今回災害ボランティアに参加したきっかけとなりました。

今回の熊本地震が九州地方で初めての震度7を記録していたこともあり、頭の中では大変な事態ということはわかっていたのですが、実際に自分の目で被災地の様子を見ることで、テレビやネットで見るのとは違い、改めて地震による被害のひどさを思い知らされました。

今回ボランティア活動の中で、西原村の方々に「ボランティアの人たちのおかげで心が明るくなった」と言って頂いたことが心に残っています。わたしにできた事は、ほんのわずかなことでしたが、少しでも熊本の人たちの為になれたことが嬉しかったです。また、参加したことによってまだまだ熊本には復興の手助けが必要だということも強く感じました。



これからも熊本が元気になるまで、自分の出来る限りのことを続けていこうと思っています。

最後に、今回災害ボランティアに参加させて頂き、本当にありがとうございました。

近藤 爽夏

# 講座スケジュール

日時	場所	講座名	講師など	参加費
6/4(土) 14:00~16:00	201号室	カウンセリング基礎講座 「自分を伝えよう」	吉田 久美子	100円
7/2(土) 14:00~16:30	201号室	コーディネーター育成講座「おい学」 「老いの構造とつきあい方」	吉田 久美子	100円
7/10(日) 13:00~16:00	208号室	ライフサポートあんしん講座 「成年後見制度の概略と利用について」	行政書士 古杉 昂一	無料
8/6(土) 14:00~16:00	201号室	カウンセリング基礎講座 「自分を変えよう」	吉田 久美子	100円

## ボランティア交流会を行います!!

6月25日(土)  
14時~16時

~新たな発見 新たなつながりを求めて~

いきいき情報センター209号室にて、  
「ボランティア交流会」を行います。

うめさろん“初”の企画です! 参加対象は、うめさろんの登録団体はもとより、未登録のNPOやボランティア団体、個人で活動している方、企業や行政の方等、ボランティア活動に関心がある方どなたでも!

参加申し込みは6月17日まで。ぜひお越しください。

申し込み・問い合わせは「うめ✿さろん」太宰府市NPO・ボランティア支援センターまで



太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 2階  
平日 10:00~18:00 土曜日 12:00~18:00  
(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、

8月13日~15日、12月28日~1月4日)

電話 092-918-3633 ファックス 092-918-3644

E-mail: dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

HP <http://dazaifu-volusen.sakura.ne.jp/>





# NPO 相続・遺言サポートセンター



私たちの活動は、相続・遺言について相談を受け、サポートする事ですが、その相談の一例をご紹介します。

高齢者施設に入所しておられるTさんご夫妻は、お元気でとても仲が良く、笑顔が絶えないうらやましい方たちです。子どもさんはいらっしゃいませんが、ご主人は8人兄弟、奥さまは7人兄弟と、近い身内の方はかなりの人数がいらっしゃいます。

Tさんご夫妻は、どちらか片方が亡くなったら、全ての財産を配偶者に渡したい。近い身内が多いので、今のうちにキチンとするために遺言書を書いたので、見て下さい…と言う事でした。

遺言書は一通で、

全部 あなたに  
あげます  
T太郎・T梅子

仲が良いご夫妻らしく、共同できれいに毛筆で書いてありました。たまに見受けられるパターンの遺言書です。

「Tさん。この遺言書は無効ですよ」Tさんご夫妻はびっくりされましたが、「やっぱりダメだったわね…。はははっ！」三人で大笑いとなりました。その後、すぐに有効な遺言書に書き換えていただきました。

ご自分の思いがしっかりと伝わる遺言書が書けているか、有効な遺言書になっているか…。不安な方は、悩まずにお電話下さい。

理事：伊原光治

